

<p>基本目標</p>	<p>1 安全で良質なおいしい水をいつでも供給できる水道</p> <p>主要施策 (1) ~ (2)</p>
<p>施策の趣旨</p>	<p>主要施策(1) 安定給水の確保 水道事業者の最大の使命は、水道水を将来にわたって安定的にお客様にお届けすることです。そのために必要な水源や、浄・給水場、送・配水管等の水道施設を過不足なく確保し、かつ適切に維持・管理をすることができるよう、計画的な取組を推進していきます。</p> <p>主要施策(2) 安全で良質なおいしい水の供給 安心して使える安全で良質なおいしい水をお客様にお届けするため、原水の水質に効果的に対応できる高度浄水処理システムを順次、浄水場に導入するとともに、水道施設からお客様の蛇口まで一貫した「おいしい水づくり」を推進し、併せて、水質管理の一層の強化を図ります。</p>

<p>評価結果の概要</p>	<p>基本目標1においては、2つの主要施策の下に7の主な取組を位置付けております。各取組について、担当課の自己評価をもとに内部評価を行った結果、</p> <p>(1)「達成状況」に係る評価は、全取組について「a」又は「b」評価（目標を「達成」又は「概ね達成」している）としました。</p> <p>(2)「成果（効果）」に係る評価は、主要施策（1）、主要施策（2）共に「b」評価（概ね成果が出ている）としました。</p> <p>(3)「今後の進め方」に係る評価は、主要施策（1）、主要施策（2）共に「a」評価（継続）としました。主要施策（1）の主な取組 水源の安定化は、国の実施する事業に対する負担金の支払いであることから、評価の対象からは除外します。</p>
----------------	---

<p>主要施策ごとの当年度の取組と内部評価結果</p>		
<p>(1) 安定給水の確保（4事業）</p> <p>主な取組（平成23年度の事業内容）</p> <p>水源の安定化</p> <p>水道施設の長期的な整備方針の策定</p> <p>浄・給水場の設備等の更新</p> <p>管路の更新・整備</p>	<p>「成果」 b</p> <p>「達成状況」</p> <p>-</p> <p>a</p> <p>a</p> <p>b</p>	<p>「今後の進め方」 a</p>
<p>(2) 安全で良質な水をいつでも供給できる水道（3事業）</p> <p>主な取組（平成23年度の事業内容）</p> <p>高度浄水処理システムの導入</p> <p>おいしい水づくりの推進</p> <p>水質管理の強化</p>	<p>「成果」 b</p> <p>「達成状況」</p> <p>a</p> <p>a</p> <p>a</p>	<p>「今後の進め方」 a</p>

取組 は評価の対象から除外

<p>外部評価委員会の 総評</p>	<p>当委員会は、千葉県水道局の実施した本目標関係施策の内部評価について、次のとおり評価します。</p> <p>〔「達成状況」、「成果」の内部評価に対する評価〕</p> <p>水道事業の最大の使命である安定給水の確保等に向け、主要な施策や取組の状況が示されており、各取組の達成状況や施策の成果に対する内部評価は、評価調書の内容及び補足説明を総合して妥当なものと判断します。</p> <p>なお、取組間の関係がより明確になるように、評価調書の記載の仕方等に改善の余地のあるもの、成果実績の取り方に検討の余地のあると思われるものがあり、検討課題であると考えます。当委員会から出た意見等を踏まえ、取組や施策の進展状況が内部評価を通じてさらに分かりやすく整理・改善されることを期待するものであることを付記します。</p> <p>〔「今後の進め方」の内部評価に対する評価〕</p> <p>各取組や施策の推進状況を踏まえた今後の進め方についての内部評価は、総じて妥当なものと判断します。</p> <p>なお、長期的な施設整備方針の策定など、可能な範囲でより具体的なスケジュールを示していくことが望ましいと思われるものがあり、検討課題であると考えます。当委員会から出た意見等を踏まえた検討を期待するものであることを付記します。</p>	<p>「達成状況、成果」についての内部評価の妥当性</p> <p>A：妥当である B：概ね妥当である C：不十分である</p> <p>「今後の進め方」についての内部評価の妥当性</p> <p>A：妥当である B：概ね妥当である C：不十分である</p>
<p>外部評価委員会での 主な意見</p>	<p>基本目標1の各施策の内部評価等に関して、外部評価委員会から以下のとおり意見があった。</p> <p>主要施策(1) 安定給水の確保 取組 水道施設の長期的な整備方針の策定 整備方針を策定する本取組 と、既存施設の更新計画である取組 、取組 との関係や違いが分かるような記載が必要ではないか。 経営上、最も重要である長期の施設整備方針の策定に時間を要するのは、一般には理解されにくい。もう少し、具体的な作業工程の説明があるとよい。</p> <p>取組 管路の更新・整備 達成指標 ア)イ)の単位が「延長」となっているが、「比率」で表現できないか。もし、「延長」にするのであれば、全管路延長のうち、耐震化していない更新対象の延長と当年度に耐震化を実施する延長も記載すると、達成指標ウ)との関係がより分かりやすい。</p> <p>主要施策(2) 安全で良質なおいしい水の供給 施策の成果 水道水の満足度(飲み水として)として、広聴結果に基づく数値を出しているが、6月ではなく翌年2月の広聴結果に基づくほうが、より適切ではないか。6月の広聴結果を用いる合理的な理由があるなら、評価調書に記載するとよい。</p>	